

湧永がプレーオフへ、ホンダは連勝で4位接近

～第30回日本ハンドボールリーグ第13週～

第30回日本ハンドボールリーグ第13週は愛知などで男子のみ6試合が行われ、ホンダ熊本に勝利した湧永製薬が、大崎電気、大同特殊鋼に続き、来年3月のプレーオフ出場権を獲得した。

大崎電気、大同特殊鋼に連勝、波に乗る湧永製薬は最下位に沈むホンダ熊本と対戦。前半は、地元で初勝利を目指すホンダ熊本が意地を見せて善戦、G K藤田の好守から大井らで得点を重ね13 - 13と互角の戦いで折り返した。それでも、後半は湧永が本領を発揮。後半3分14 - 14から浜本、山中の4連打で抜け出した湧永は、ポスト山口にボールを集め、警戒されれば小沢、古家らがミドルを叩き込む理想的な展開で差を広げていった。結局、31 - 24で湧永の勝利、3位の座をキープするとともに、レギュラーシーズンの4位以内を確定させた。

その湧永が追う大同特殊鋼、大崎電気も確実に白星を重ねた。大同は、トヨタ車体、トヨタ紡織九州と連戦、2試合とも追い込まれながらも何とか挑戦を退けた。トヨタ車体戦は、トヨタ車体G K木下のファインセーブや早いしかりに苦戦、15 - 19とビハインドを負って前半を終了した。後半もリードを許していた大同だったが、後半15分過ぎから一気に反撃、アグレッシブなDFでトヨタ車体攻撃陣を沈黙させる間に末松、白、山本らが8連取。見事な集中打を見せた大同が31 - 29と逆転勝利を収めた。大同は続くトヨタ紡織戦も接戦を強いられる。大同は末松、松林らの活躍で後半15分には差を8点に広げる安定した戦いを続けていたが、ここから失速。残り10分、トヨタ紡織は阪、呉相民らで5連取するなど怒涛の反攻をしかけ、残り1分28秒には村上(秀)がついに同点打。追い詰められた大同だったが、残り1分3秒、李才佑の左腕から放たれたステップシュートがゴールに突き刺さり、これが決勝点。大同が辛くも首位をキープした。

大同と2敗で並ぶ大崎電気は、大同とは対照的に圧勝した。ホンダ熊本と対戦した大崎は、エース宮崎を筆頭にした自慢の攻撃陣が爆発、快調に得点を積み重ね、終わってみれば40得点の大勝劇、ベンチ入りしたCP全員が得点を挙げる会心の内容だった。2敗の大同、大崎、3敗の湧永の首位争いは今後も白熱していきそうだ。

首位争いとともに注目されるのは、残る1つのプレーオフ進出枠を巡る戦い。4位トヨタ紡織九州と5位ホンダの直接対決は両者ともプレーオフ進出のために負けられない試合となった。特に、この時点で勝点で5差をつけられていたホンダにとっては勝利が必須とあり、ホンダセブンには気合がみなぎっていた。ホンダは、河瀬のポストシュート、柳本の速攻などいきなりの4連取スタートで勢いに乗ると、前半を終えて18 - 10と完全に主導権を握った。攻守に充実したホンダを引っ張ったのはやはり、過去の栄光を知るベテラン勢。コーチ兼任の谷口は9得点、守ってはG K四方が、村上(秀)らがしかけるトヨタ紡織得意の速攻をはじき出す。頼りになるベテランの大活躍もあり、接戦が予想された戦いは、36 - 26と一方的なホンダのゲームとなった。ホンダは、翌日のトヨタ車体戦でも好調を持続。ホンダは、この日も加藤、鶴見、小倉の3連打と先制パンチで、試合の流れをがっちりと引き寄せる。ホンダは、19 - 12で折り返した後半も、加藤のステップ、小倉の強打にG K四方も好守で締めて、34 - 24と快勝。連勝で勝点を11へと伸ばしたホンダは、勝点12のトヨタ紡織に大接近。プレーオフ進出をかけた4位争いの行方はますますわからなくなってきた。



好調・ホンダの横地キャプテン

第14週の日程

[1 部]

12月18日(日) 佐賀・トヨタ紡織九州クレインアリーナ(JR長崎本線神埼駅車10分) 11:00~(男)トヨタ紡織九州×湧永製薬
大分・大分県立総合体育館(JR日豊本線大分駅バス15分) 12:50~(男)大同特殊鋼×ホンダ熊本
14:30~(男)大崎電気×トヨタ車体

[2 部]

12月17日(土) 愛知・豊田合成(株)健康管理センター 15:00~ 豊田合成×HC東京



湧永製薬・下川

12月10日(土) 男子1部
愛知・岡崎中央総合公園総合体育館

大同特殊鋼 31 (15 - 19) 29 トヨタ車体
11勝0分2敗 3勝1分9敗

| | | |
|-------|---------|------------|
| <1/1> | K 荻田 | 木下 K <0/1> |
| | 4/8 松林 | 田中勝 3/ 5 |
| | 6/10 末松 | 佐々木 1/ 3 |
| | 0/0 峯村 | 辻 0/ 0 |
| | 0/0 市原 | 新美 0/ 0 |
| | 1/3 武野 | 村 3/10 2/3 |
| | 0/0 畠中 | 竹下 0/ 0 |
| | 0/0 大田 | 北出 2/ 2 |
| | 3/9 李才 | 田平 K <1/3> |
| <0/2> | K 高木 | 長谷川 4/ 5 |
| | 5/8 山本 | 崎前 4/ 8 |
| 3/4 | 7/12 白元 | 詰田 6/ 8 |
| | 2/2 富田 | 安藤 0/ 0 |
| | 0/2 渡久川 | 鶴谷 4/ 6 |

3/4 28/54 13(FPP)13 27/47 2/3
審判(仲田・植村) 観客 743人

第14週の見どころ

第30回日本ハンドボールも第3クールに入り、大崎電気、大同特殊鋼に続いて湧永製薬もプレーオフ進出を決定。残る1枚の切符は前週まで6勝6敗のトヨタ紡織九州が一步リードしていたが、今週でホンダ、大同特殊鋼に連敗したことで足踏みしてしまい、代わって2連勝で5勝1分8敗としたホンダの存在が浮かび上がってきた。前回リーグまで8年連続のプレーオフ進出を果たし、23回から28回リーグまで6連覇の偉業を達成したホンダセブンの意地が反撃ムードに火をつけた格好だ。

次週のホンダは試合がなく、トヨタ紡織九州は3位の湧永製薬との対戦を控えている。トヨタ紡織九州は第2クールで28-26と湧永製薬に競り勝っている自信をふくらませて初のプレーオフ進出へエンジンを再点火したいところだが、湧永製薬は目下5連勝と絶好調だけに厳しい戦いは避けられそうもない。そのほか激しい首位争いを演じている大同特殊鋼と大崎電気は、それぞれホンダ熊本、トヨタ車体の下位チームから着実に白星を奪いそうだ。

12月10日(土) 男子1部
三重・鈴鹿市体育館

ホンダ 36 (18 - 10) 26 トヨタ紡織九州
4勝1分8敗 6勝0分7敗

| | | |
|-------|---------|---------------|
| 0/2 | 中谷 | 中 畠 0/ 4 |
| 4/8 | 鶴見 | 高山 0/ 0 |
| 2/5 | 柳村 | 上直 1/ 5 |
| 1/1 | 河本 | 瀬植 4/ 6 |
| 0/2 | 竹田 | 村上秀 4/ 9 |
| 6/11 | 横地 | 呉相民 4/ 9 3/4 |
| 1/1 | 6/10 加藤 | 村中慎 1/ 1 |
| 0/0 | 0/0 長村 | 田口 0/ 0 |
| 9/11 | 谷口 | 阪 1/ 3 |
| 2/3 | 野嶋 | 谷川 K <0/1> |
| 3/3 | 阿部 | 石黒 1/ 3 0/1 |
| <0/2> | K 吉井 | 松野 K |
| 2/5 | 小倉 | 朴正鎮 2/ 4 |
| <2/6> | K 四 | 方 藤山 2/ 7 3/3 |

1/1 35/61 13(FPP)9 20/51 6/8
審判(浅野・神谷) 観客 715人

12月10日(土) 男子1部
熊本・熊本県立天草工業高校体育館

大崎電気 40 (18 - 11) 21 ホンダ熊本
11勝0分2敗 0勝0分13敗

| | | |
|-------|--------|-------------|
| <1/2> | K 浦和 | 藤田 K <0/1> |
| | 3/5 豊田 | 大宮 0/ 1 |
| | 1/1 加藤 | 米満 0/ 5 |
| 1/1 | 2/3 前川 | 上田 2/ 5 |
| | 3/5 中川 | 本多 4/ 6 |
| | 2/2 佐藤 | 大井 5/18 |
| | 2/4 永島 | 佐伯 3/ 5 1/2 |
| | 4/4 岩松 | 岡 K |
| | 3/3 森本 | 松本 1/ 8 1/1 |
| | 2/5 太田 | 松延 K |
| <0/1> | K 濱口 | 柳田 4/12 |
| | 5/6 東 | |
| | 4/7 猪 | 妻 |
| 8/11 | 宮 | 崎 |

1/1 39/56 5(FPP)7 19/60 2/3
審判(浜田・小笠原) 観客 350人

12月11日(日) 男子1部
愛知・知立市福祉体育館

大同特殊鋼 32 (17 - 14) 31 トヨタ紡織九州
12勝0分2敗 6勝0分8敗

| | | |
|-------|---------|--------------|
| <0/1> | K 荻田 | 中 畠 4/ 5 |
| | 7/8 松林 | 高山 0/ 0 |
| | 9/12 末松 | 村上直 1/ 2 |
| | 0/0 峯村 | 植木 3/ 5 |
| | 0/0 市原 | 村上秀 9/12 |
| | 0/0 武田 | 呉相民 3/ 6 1/1 |
| | 1/1 畠中 | 佐久間 0/ 0 |
| | 0/0 大田 | 鶴田 0/ 1 |
| 0/1 | 9/14 李才 | 田中慎 0/ 0 |
| <0/1> | K 高木 | 阪 6/ 7 |
| | 2/5 山本 | 谷川 K <0/2> |
| 2/2 | 0/10 白元 | 詰松野 K <1/1> |
| | 0/0 富田 | 朴正鎮 3/ 5 |
| | 2/3 渡久川 | 藤山 0/ 1 1/1 |

2/3 30/53 9(FPP)11 29/44 2/2
審判(仲田・植村) 観客 578人

12月11日(日) 男子1部
愛知・知立市福祉体育館

ホンダ 34 (19 - 12) 24 トヨタ車体
5勝1分8敗 3勝1分10敗

| | | |
|-------|---------|-------------|
| 0/0 | 中谷 | 木下 K |
| 6/8 | 鶴見 | 佐々木 1/ 2 |
| 2/2 | 柳村 | 辻 3/ 4 |
| 1/1 | 河本 | 瀬野 6/17 1/1 |
| 0/0 | 0/0 竹田 | 近藤 1/ 1 |
| 3/8 | 横地 | 竹下 0/ 0 |
| 3/3 | 5/8 加藤 | 藤北 3/ 5 |
| 0/0 | 0/0 長村 | 田平 K <0/3> |
| 0/4 | 0/4 野口 | 長谷川 0/ 0 |
| 1/1 | 5/10 谷嶋 | 香川 4/10 |
| 4/5 | 阿部 | 崎前 1/ 3 |
| K | 吉井 | 藤田 0/ 1 |
| 9/15 | K 小倉 | 安藤 0/ 0 |
| <0/1> | K 四 | 方 鶴谷 4/ 7 |

3/3 31/52 9(FPP)3 23/50 1/1
審判(池淵・檜崎) 観客 869人

12月11日(日) 男子1部
熊本・宇城市松橋総合体育文化センター

湧永製薬 31 (13 - 13) 24 ホンダ熊本
10勝0分3敗 0勝0分14敗

| | | |
|-------|---------|-------------|
| 3/6 | 下川 | 藤田 K <1/5> |
| 0/1 | 小野 | 大宮 4/ 8 |
| 5/5 | 2/6 浜本 | 米満 0/ 0 |
| | 6/12 山中 | 上田 2/ 5 |
| | 0/0 福田 | 本多 3/ 3 |
| | 0/0 吉田 | 大井 7/15 |
| | 0/0 小敷 | 佐伯 0/ 4 1/1 |
| | K 坪根 | 松岡 K <0/2> |
| 5/6 | 1/4 小沢 | 松本 0/ 3 0/1 |
| | 0/0 杉山 | 松延 K <0/4> |
| <1/2> | K 松村 | 池辺 1/ 1 |
| | 6/11 古家 | 池田 6/11 |
| | 0/0 渡辺 | |
| 3/4 | 山 | |

10/1 21/44 14(FPP)9 23/50 1/2
審判(浜田・小笠原) 観客 450人

男子2部 HC東京が五分の星に
男子2部は愛知でのトヨタ自動車 - HC東京の1試合のみ。すでに北陸電力の独走で優勝の行方は確定的、HC東京としては、まず2勝2敗と五分の星に戻して2位確保にメドをつけたいところ。そんな意欲がスタートの攻防で表れ、グリムスタードのミドルシュートをきっかけに4分過ぎから4連取で一気のリードを奪った。
その後、退場が相次いでトヨタ自動車の反撃を許したが、まともグリムスタードの強打などで態勢を立て直し12-7で前半を折り返した。後半もHC東京が水野の7mTなどで着実に加点、18分21-12として試合の大勢が決まった。



HC東京・グリムスタード

12月10日(土) 男子2部
愛知・岡崎中央総合公園総合体育館

HC東京 28 (12 - 7) 19 トヨタ自動車
2勝0分2敗 1勝0分5敗

| | | |
|-------|--------------|-------------|
| 1/1 | 三坂 | 山本 K |
| 0/0 | K・レラー | 三上 0/ 1 |
| 0/2 | 4/5 武藤 | 厚沢 0/ 2 |
| | 2/4 泉 | 大塚 0/ 0 |
| | 1/3 田中 | 坂口 1/ 5 |
| <0/2> | K 宇田川 | 竜中 2/ 2 |
| 4/5 | 0/1 水野 | 吉永 0/ 3 |
| | 2/3 木村 | 倉田 3/ 4 |
| <0/1> | 1/1 須藤 | 佐藤 K <2/4> |
| | K 宇田川 | 敏澤 田 3/ 8 |
| | 1/1 五島 | 福本 K <1/3> |
| | 4/9 古川 | 香井 0/ 1 |
| | 8/13 グリムスタード | 福田 4/13 3/3 |
| | 0/0 堤 | 金子 3/ 3 |

4/7 24/41 20(FPP)9 16/42 3/3
審判(坪井・河合) 観客 350人

...日本リーグのホットな情報をどうぞ...

ナマ情報をインターネットで画像とともに.....

日本ハンドボールリーグの公式ホームページをご覧ください。

アドレス <http://www.jhl.handball.jp/>

iモード版 <http://www.jhl.handball.jp/i/>

見どころをあなたのもとに郵送いたします.....

日本ハンドボールリーグ公式情報・週間「JHLニュース」

年間25回発行予定/3000円(郵送料込)

公式ホームページよりダウンロードしてご利用いただくことも可能です

日本ハンドボールリーグ委員会 (TEL03-3481-2494・FAX03-3481-2367)

男女1部個人賞レース 第13週終了

《男子》 《女子》

得点王

| | | | | | |
|--------------------|------|--------|---------------------|-----|-------|
| 1 白 元 詰 (大同特殊鋼) | 129点 | (14試合) | 1 金 鎮 順 (メイプルレッズ) | 48点 | (5試合) |
| 2 宮崎 大輔 (大崎電気) | 90点 | (13試合) | 2 郭 惠 静 (ソニー) | 44点 | (5試合) |
| 3 野村 広明 (トヨタ車体) | 85点 | (12試合) | 3 田中 美音子 (ソニー) | 40点 | (5試合) |
| 4 末松 誠 (大同特殊鋼) | 84点 | (14試合) | 4 佐藤 由紀恵 (HC名古屋) | 36点 | (6試合) |
| 5 村上 秀行 (トヨタ紡織九州) | 82点 | (14試合) | 5 大前 典子 (メイプルレッズ) | 29点 | (6試合) |
| 6 小倉 学 (ホンダ) | 76点 | (14試合) | 6 水野 由加里 (HC名古屋) | 26点 | (6試合) |
| 7 呉 相 民 (トヨタ紡織九州) | 68点 | (14試合) | 7 富田 有美 (オムロン) | 25点 | (5試合) |
| 8 山口 修 (湧永製薬) | 65点 | (13試合) | 7 中村 尚美 (北国銀行) | 25点 | (5試合) |
| 9 下川 真良 (湧永製薬) | 63点 | (13試合) | 7 東濱 裕子 (オムロン) | 25点 | (6試合) |
| 10 東 俊 介 (大崎電気) | 61点 | (13試合) | 10 水野 恵子 (オムロン) | 23点 | (6試合) |
| 11 古家 雅之 (湧永製薬) | 59点 | (13試合) | 11 佐久川 ひとみ (オムロン) | 22点 | (6試合) |
| 12 豊田 賢治 (大崎電気) | 58点 | (13試合) | 11 杉本 絵美 (メイプルレッズ) | 22点 | (6試合) |
| 13 大井 守 (ホンダ熊本) | 57点 | (13試合) | 13 青戸 あかね (メイプルレッズ) | 20点 | (6試合) |
| 14 石黒 将之 (トヨタ紡織九州) | 56点 | (13試合) | 13 武井 夏紀 (北国銀行) | 20点 | (5試合) |
| 15 趙 範 衍 (大同特殊鋼) | 54点 | (9試合) | 15 上町 史織 (北国銀行) | 19点 | (5試合) |

フィールド得点賞

| | | | | | |
|-------------------|-----|--------|---------------------|-----|-------|
| 1 白 元 詰 (大同特殊鋼) | 94点 | (14試合) | 1 郭 惠 静 (ソニー) | 37点 | (5試合) |
| 2 宮崎 大輔 (大崎電気) | 90点 | (13試合) | 2 金 鎮 順 (メイプルレッズ) | 34点 | (5試合) |
| 3 末松 誠 (大同特殊鋼) | 83点 | (14試合) | 3 大前 典子 (メイプルレッズ) | 29点 | (6試合) |
| 4 村上 秀行 (トヨタ紡織九州) | 82点 | (14試合) | 4 田中 美音子 (ソニー) | 28点 | (5試合) |
| 5 小倉 学 (ホンダ) | 76点 | (14試合) | 4 佐藤 由紀恵 (HC名古屋) | 28点 | (6試合) |
| 6 野村 広明 (トヨタ車体) | 68点 | (12試合) | 6 水野 由加里 (HC名古屋) | 26点 | (6試合) |
| 7 山口 修 (湧永製薬) | 65点 | (13試合) | 7 東濱 裕子 (オムロン) | 25点 | (6試合) |
| 8 下川 真良 (湧永製薬) | 63点 | (13試合) | 8 水野 恵子 (オムロン) | 22点 | (6試合) |
| 9 東 俊 介 (大崎電気) | 61点 | (13試合) | 8 佐久川 ひとみ (オムロン) | 22点 | (6試合) |
| 10 古家 雅之 (湧永製薬) | 59点 | (13試合) | 10 青戸 あかね (メイプルレッズ) | 20点 | (6試合) |
| | | | 10 武井 夏紀 (北国銀行) | 20点 | (5試合) |

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

| | |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| 1 東 俊 介 (大崎電気) 61点/ 78射 0.782 | 1 水野 恵子 (オムロン) 22点/ 34射 0.647 |
| 2 山口 修 (湧永製薬) 65点/ 87射 0.747 | 1 佐久川 ひとみ (オムロン) 22点/ 34射 0.647 |
| 3 下川 真良 (湧永製薬) 63点/ 92射 0.685 | 3 水野 由加里 (HC名古屋) 26点/ 41射 0.634 |
| 4 村上 秀行 (トヨタ紡織九州) 82点/ 128射 0.641 | 4 大前 典子 (メイプルレッズ) 29点/ 46射 0.630 |
| 5 宮崎 大輔 (大崎電気) 90点/ 154射 0.584 | 5 金 鎮 順 (メイプルレッズ) 34点/ 55射 0.618 |

7mスロー得点賞

| | | | | | |
|-----------------|-----|--------|-------------------|-----|-------|
| 1 白 元 詰 (大同特殊鋼) | 35点 | (14試合) | 1 富田 有美 (オムロン) | 25点 | (5試合) |
| 2 浜本 忠志 (湧永製薬) | 18点 | (12試合) | 2 金 鎮 順 (メイプルレッズ) | 14点 | (5試合) |
| 3 野村 広明 (トヨタ車体) | 17点 | (12試合) | 3 田中 美音子 (ソニー) | 12点 | (5試合) |
| 4 加藤 圭介 (ホンダ) | 16点 | (12試合) | 4 吉田 祥子 (オムロン) | 11点 | (4試合) |
| 4 前田 誠一 (大崎電気) | 16点 | (13試合) | 5 中村 尚美 (北国銀行) | 9点 | (5試合) |

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

| | |
|---------------------------------|---------------------------------|
| 1 濱口 靖 (大崎電気) 5本/ 16射 0.313 | 1 高森 妙子 (メイプルレッズ) 5本/ 10射 0.500 |
| 1 高木 尚 (大同特殊鋼) 5本/ 16射 0.313 | 2 田代 ひろみ (北国銀行) 9本/ 23射 0.391 |
| 3 坪根 敏宏 (湧永製薬) 6本/ 21射 0.286 | 3 吉村 あゆみ (HC名古屋) 3本/ 8射 0.375 |
| 3 谷川 一寿 (トヨタ紡織九州) 6本/ 21射 0.286 | 4 勝田 祥子 (オムロン) 5本/ 16射 0.313 |
| 5 田平 龍太郎 (トヨタ車体) 13本/ 46射 0.283 | 5 木澤 尚子 (北国銀行) 3本/ 12射 0.250 |

選手・役員登録情報

女子1部 HC名古屋
17 大島 千佳 1985.4.30 165 cm 右 大谷中 大谷高 中京大 12月18日より出場可能

第30回日本ハンドボールリーグ成績表

第13週終了 12月11日

| 順位 | 1部男子 | 大同特殊鋼 | 大崎電気 | 湧永製薬 | トヨタ紡織九州 | ホンダ | トヨタ車体 | ホンダ熊本 | 試合数 | 勝数 | 引分数 | 敗数 | 勝点 | 総得点 | 総失点 | 差 |
|----|---------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-----|----|-----|----|----|-----|-----|------|
| 1 | 大同特殊鋼 | | 33 30 | 32 27 | 37 37 32 | 35 35 | 37 30 31 | 32 36 | 14 | 12 | 0 | 2 | 24 | 464 | 399 | 65 |
| 2 | 大崎電気 | 32 37 | | 32 28 | 29 39 | 41 35 | 39 37 | 32 38 40 | 13 | 11 | 0 | 2 | 22 | 459 | 371 | 88 |
| 3 | 湧永製薬 | 31 28 | 31 33 | | 25 26 | 28 36 | 28 24 | 25 24 31 | 13 | 10 | 0 | 3 | 20 | 370 | 329 | 41 |
| 4 | トヨタ紡織九州 | 31 28 31 | 28 30 | 24 28 | | 32 30 26 | 25 38 | 31 32 | 14 | 6 | 0 | 8 | 12 | 414 | 420 | -6 |
| 5 | ホンダ | 30 30 | 32 27 | 21 28 | 30 25 36 | | 27 25 34 | 33 31 | 14 | 5 | 1 | 8 | 11 | 409 | 416 | -7 |
| 6 | トヨタ車体 | 30 21 29 | 20 29 | 24 23 | 30 26 | 25 25 24 | | 31 36 | 14 | 3 | 1 | 10 | 7 | 373 | 428 | -55 |
| 7 | ホンダ熊本 | 20 21 | 26 31 21 | 15 23 24 | 26 22 | 24 20 | 28 25 | | 14 | 0 | 0 | 14 | 0 | 326 | 452 | -126 |

| 順位 | 1部女子 | メイブルス | オムロン | ソニー | 北国銀行 | HC名古屋 | 試合数 | 勝数 | 引分数 | 敗数 | 勝点 | 総得点 | 総失点 | 差 |
|----|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|----|-----|----|----|-----|-----|-----|
| 1 | 広島メイブルス | | 30 | 42 | 32 30 | 28 26 | 6 | 6 | 0 | 0 | 12 | 188 | 147 | 41 |
| 2 | オムロン | 27 | | 28 26 | 30 | 38 35 | 6 | 5 | 0 | 1 | 10 | 184 | 132 | 52 |
| 3 | ソニーセミコンダクタ九州 | 37 | 25 25 | | 34 | 39 | 5 | 2 | 0 | 3 | 4 | 160 | 149 | 11 |
| 4 | 北国銀行 | 27 18 | 21 | 31 | | 29 | 5 | 1 | 0 | 4 | 2 | 126 | 146 | -20 |
| 5 | HC名古屋 | 24 14 | 20 11 | 22 | 20 | | 6 | 0 | 0 | 6 | 0 | 111 | 195 | -84 |

| 順位 | 2部男子 | 北陸電力 | HC東京 | 豊田合成 | トヨタ自動車 | 試合数 | 勝数 | 引分数 | 敗数 | 勝点 | 総得点 | 総失点 | 差 |
|----|--------|-------|-------|-------|--------|-----|----|-----|----|----|-----|-----|-----|
| 1 | 北陸電力 | | 23 27 | 29 39 | 28 30 | 6 | 6 | 0 | 0 | 12 | 176 | 126 | 50 |
| 2 | HC東京 | 21 20 | | | 24 28 | 4 | 2 | 0 | 2 | 4 | 93 | 89 | 4 |
| 3 | 豊田合成 | 18 19 | | | 25 25 | 4 | 1 | 0 | 3 | 2 | 87 | 115 | -28 |
| 4 | トヨタ自動車 | 24 24 | 20 19 | 28 19 | | 6 | 1 | 0 | 5 | 2 | 134 | 160 | -26 |

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。